

社協だより



ふれあいネットワーク

NO. 278
令和3年5月



もくじ

◎令和3年度事業計画・予算	P 2
◎シルバー人材センター	P 3
◎地域支え合いセンター	P 3
◎コミュニティソーシャルワーカー (CSW)	P 3
◎介護者応援隊 いきぬこ〜会	P 4
◎赤十字運動月間	P 4
◎社協情報	P 5
・もの忘れ相談室	
・ひきこもり相談窓口	
・生活福祉資金貸付延長	
・心配ごと相談	
◎地域サロン/地域を支えるふくしの輪	P 6

今月の表紙 (認知症サポーター養成講座)

3月25日(木)に、新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度初めての地域住民向けの講座を少人数で開催しました。

認知症サポーター養成講座とは、認知症の方やその家族を身近な地域の中で見守り・支えていくために講座の中で認知症について学び、受講された方にオレンジリングをお渡しし「認知症サポーター」として地域での安心安全な生活を見守っていただいています。現在、熊本県は全国で認知症サポーター養成数が11年連続日本一(令和2年3月末時点)です。

益城町でも地域住民の方が認知症を正しく理解し、困っている方が住み慣れた地域での生活を続けることができるように、今後も継続して講座を行っていきます。

令和3年度事業計画・予算

令和3年度事業計画

平成28年熊本地震から5年を迎え、再建された自宅や完成した災害公営住宅等での新たな生活をスタートされた世帯も増え、落ち着いた生活が戻りつつあります。しかしながら、県道4車線化工事、土地区画整理事業等の関係で、未だに集約された仮設住宅等での生活を余儀なくされている世帯もあり、取り残され感などの不安を抱える世帯への見守り支援が求められます。

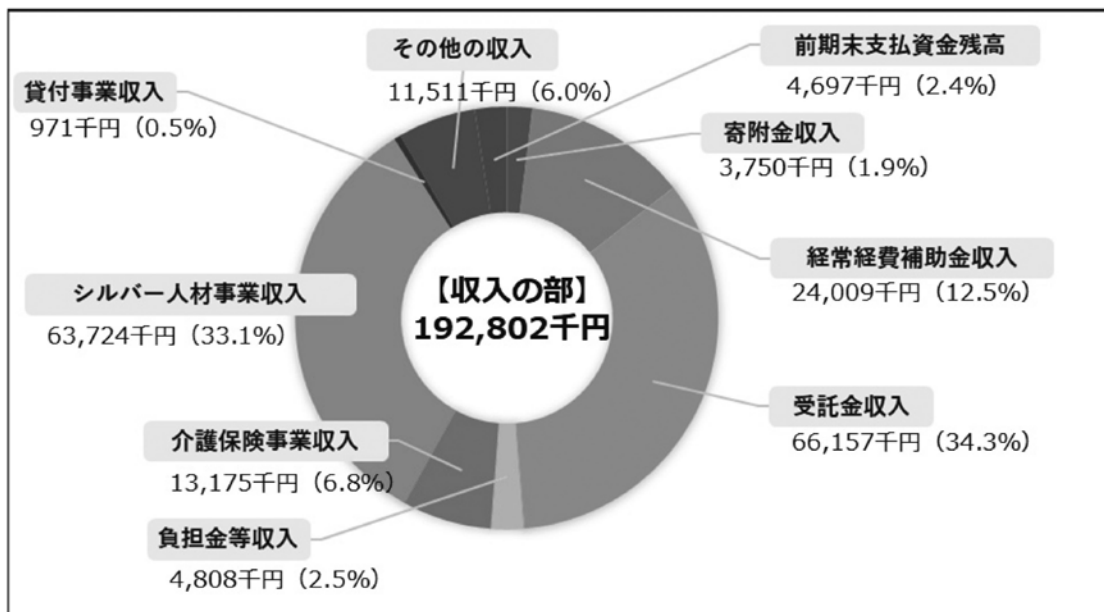
さらに、新型コロナウイルス感染拡大による「新しい生活様式」を踏まえた、新型コロナウイルス感染症との共存（ウィズコロナ）が求められることから、第3期益城町地域福祉計画・地域福祉活動計画（平成30年度～5か年）の4年目となる令和3年度は、この計画の基本目標を軸に事業を行うとともにウィズコロナにも考慮しながら地域福祉の推進を図ってまいります。

具体的には、

- ・ 仮設住宅等入居世帯に対して、地域支え合いセンターを中心にコミュニティづくりや見守り支援を行います。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済環境悪化への対応として、生活困窮者自立支援事業や生活福祉資金貸付事業等により寄り添った支援を行います。
- ・ 新たにコミュニティソーシャルワーカー（CSW）や地域サロンコーディネーター（ASC）を配置し、これまでの生活支援コーディネーター（SC）や既存の団体等とともに重層的な支援体制を構築します。
- ・ シルバー人材センター事業の運営の健全化、安定した収入の確保に努めます。

最後に、誰もが集えるプラットホーム的な場所であることも社会福祉協議会の使命の一つであり、経営基盤の長期安定化と事務所の環境整備、今後進むべき方向性に沿った職員体制等について、町と密接な連携を図りつつ、地域福祉の推進に努めてまいります。

令和3年度予算



理事会



評議員会



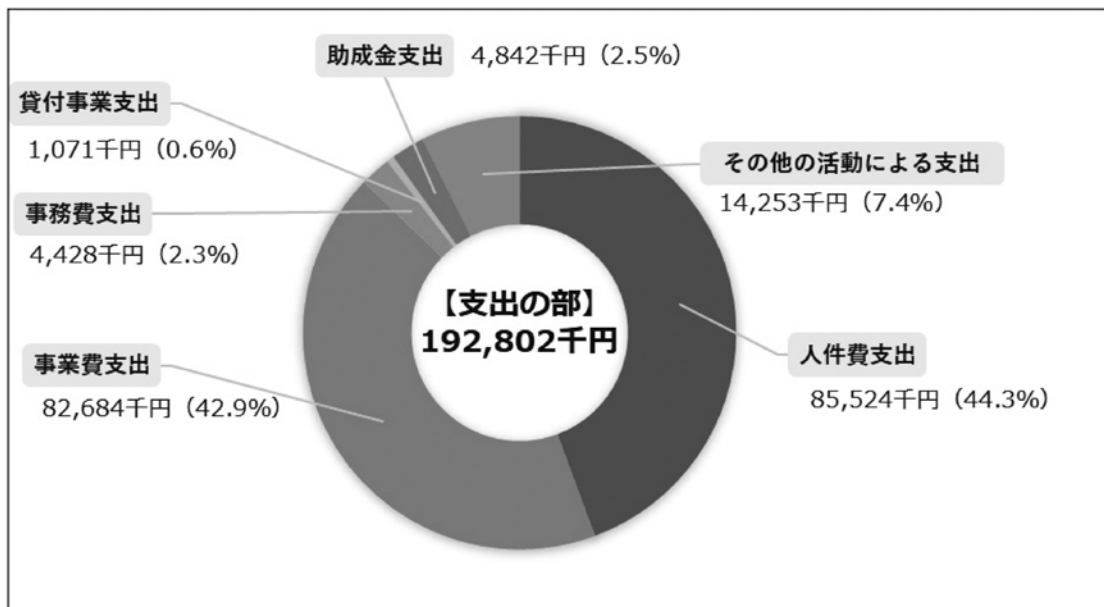
地域福祉塾



介護者応援隊いきぬこ〜会



地域サロン



シルバー人材センター 会員紹介No.19～タスキ(会員の輪)～

氏名：斎藤俊子さん（76歳）

所属班：益城クリーンセンター
(ペットボトル選別減容作業)

趣味：じっとしておくことが苦手なので、時間があったら地域のグラウンドゴルフに行っています。

シルバー人材センターに登録したきっかけ：
退職してすぐに働きたいと思っていました。知人がシルバー人材センターに入会していたので、60歳の年に入会しました。



活動を通して良かったこと：

益城クリーンセンターでは、定期的に仕事があるのでがんばっています。一緒に働いているメンバーが6人います。周りのシルバーの仲間たちとやりたい放題言いながら和気あいあいと仕事をしています。

今後の目標：

仕事ができる限りは続けていきたいと思っています。健康の秘訣としては、体を動かして仕事をしていくことです。



当センターでは、入会をご希望の方にお集まりいただき入会説明会を開催しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当分の間、個別面談による入会説明会に変更させていただくことになりました。

なお、個別面談による入会説明会は、事前予約制となっておりますので、入会をご希望の方はご連絡ください。

場所：益城町社会福祉協議会
木山866-1（木山仮設団地北集会所）
日時：平日9：00～17：00まで
約1時間程度です

お問い合わせ：シルバー人材センター 電話：096-289-6092

地域支え合いセンター

3月1日に木山仮設団地北集会所に事務所を移転しました。また、木山仮設団地の見守り支援を行っていた熊本YMCAとの業務委託が3月末日で終了しましたので、4月1日から木山仮設団地にお住いの世帯への訪問活動を行っています。その他にもコミュニティづくりや集会所や談話室の管理等も行っています。

何かありましたらお気軽にご相談ください。

お問い合わせ

地域支え合いセンター 電話：096-289-6090



コミュニティソーシャルワーカー（CSW）

令和3年4月1日から益城町より業務委託を受けて生活相談員を3名配置しています。

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）は、公的な福祉サービスや法制度では支援することが困難な制度のはざまの問題や多様化・複合化した問題に対し、地域関係者や支援機関等と協働で重層的に支援をしていくために設置されています。相談対応やアウトリーチを通じた継続的支援、地域資源等を活用した社会とのつながりづくり等を進めていきます。

地域の皆さんにも色々ご協力いただくこともあるかと思いますが、よろしくお願ひします。

※ Community Social Workerの頭文字でCSWと略しています。



お問い合わせ

電話：096-289-6090

（木山仮設団地北集会所に事務所があります）

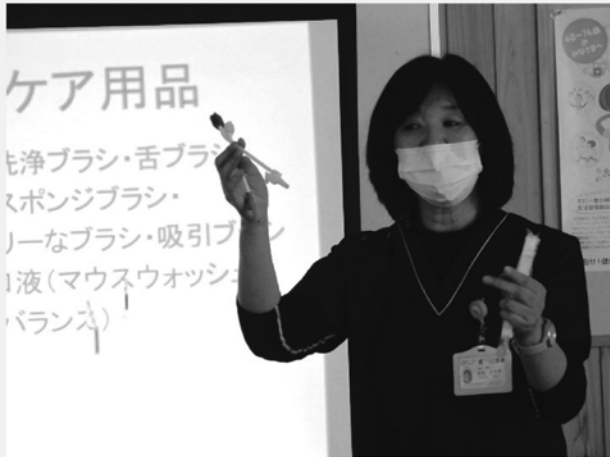
介護者応援隊 いきぬこ〜会

4月14日（水）に開催し10名の方が参加されました。

今回は、訪問看護ステーション「ナーシングplus 悠優」看護師の信友まち子氏による講座で「口から食べること 歯磨きについて」と題し、お話をいただきました。

食事をする時に「むせるようになった」ということはいないでしょうか。摂食（食べ物を認識して口に取り込むこと）、嚥下（食べ物を飲み込み、胃まで送る動作）が加齢などにより衰えると、そのようなことが起こる可能性があります。

講座では、口の中の状況を知っておくことや、のどの仕組み、歯磨きの際の口腔ケア用品などを紹介しながら話していただきました。



参加者の中からも、様々な口腔ケアグッズを手にながら話をされていました。新型コロナウイルス感染症などのウイルス感染予防のためにも、口腔ケアの方法を見直すきっかけになられたようでした。

次回のお知らせ

日時：5月12日（水）
13時30分～15時00分
場所：木山仮設団地 西集会所
益城町木山866-1

内容：当協議会の事業紹介（CSWについて）
※3ページ下段にCSWについて記載しています。

お問い合わせ：在宅福祉課 電話：096-214-5566

5月は赤十字運動月間です

令和2年度は、皆様のご協力で総額3,889,004円の会費が集まりました。

日本赤十字社熊本県支部では、令和3年度事業として①災害救護体制の充実・強化、②国際活動への取り組み、③救急法等講習の普及強化、④赤十字奉仕団の育成強化、⑤青少年赤十字活動の推進、⑥看護師等養成事業、⑦社員の増強・活動基盤強化、⑧広報活動の推進・強化、⑨医療事業、⑩血液事業、⑪健康管理事業の11点を重点事項として計画し、そのため活動資金として250,000千円の会費を目標に赤十字運動月間が行われます。

今年度もよろしくお願ひします。

令和2年度会費実績内訳

(単位：円)

一般会費、寄付金	3,153,500円
口座振替等	690,504円
法人会費	45,000円
合計	3,889,004円



左の写真は、地域サロンで救急法の講習を行っている様子です。

各地域の集まり等で講師派遣を依頼することができます。条件等ありますので、詳しくはお尋ねください。

お問い合わせ先

日本赤十字社益城町分区（益城町社会福祉協議会）
電話：096-214-5566

令和2年度

益城町分区への交付金内訳（単位：円）

(収入)

事務費交付金	388,900円
事業費交付金	316,550円
災害等資金積立金	233,304円
合計	938,754円

(支出)

災害救護費（車両任意保険）	38,480円
地域福祉活動費 (小地域活動配分金)	315,350円
事務的経費	78,320円
災害等資金積立金	506,604円
合計	938,754円

ひきこもり相談窓口

「ひきこもり」で困りごとはありませんか。

「ひきこもり」は、誰にでも起こりえます。特別なことでも恥ずかしいことでもありません。悩みや苦しみを抱える前に「お悩み」や「気になっていること」など、あなたのタイミングで気軽にご相談ください。ご家族からの相談やお知り合いの方からの相談もお受けします。どのような制度があるのかのお尋ねだけでも構いません。

相談：無料

予約：不要

※ただし、担当者が不在の場合もありますので、事前にご連絡いただけるとスムーズに案内できます。



お問い合わせ

地域福祉課（生活困窮者自立支援事業）

電話：096-214-5566

熊本県ひきこもり地域支援センターゆるここ

電話：096-386-1177

心配ごと相談

福祉全般、介護、健康のことなど日常生活のちょっとした心配ごとに対して相談を受け付けています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、**基本的に電話での対応のみ**とさせていただきますので、相談は下記の携帯電話へご連絡ください。

なお、相談内容によっては個別面談による相談も受け付けますので、まずはご連絡ください。

※ 対面での相談の場合、検温・健康チェック等行います。

日時：毎週水曜日 10：00～12：00、13：00～15：00

電話：080-8427-8981

場所：町役場仮設庁舎1階 相談室

日程	専門相談員	相談員
5月5日(水)	祝日(こどもの日)のため休みです	
5月12日(水)	松尾英美 (司法書士)	齊藤輝代 (人権擁護委員) 椎葉るみ子 (民生児童委員)
5月19日(水)	松尾一 (行政相談委員)	上松美智子 (人権擁護委員) 富永芳子 (民生児童委員)
5月26日(水)	橋場紀仁 (行政書士)	富田セツコ (消費生活相談員) 前田亘俊 (民生児童委員)
6月2日(水)	松尾英美 (司法書士)	岡本壽則 (民生児童委員)

※ 相談員は変更になる場合もあります。

お問い合わせ：地域支え合いセンター

電話：096-289-6092・096-289-6090

もの忘れ相談室

- ・最近忘れっぽいな
- ・最近、お母さんの様子が落ち着かない・・・
- ・認知症ってどこに相談すればいいと？

そのような悩みの手助けができるように「もの忘れ相談室」を行います。



☆相談日：5月18日(火)

13時30分～16時30分

毎月第3火曜日に開設予定です

☆場所：益城町役場仮設庁舎1階会議室

☆定員：3名 ①13時30分～ ②14時30分～
③15時30分～

☆内容：認知症に関する悩みや不安を一緒に考え、医療機関や介護サービス等、必要な機関にご紹介します。

※相談は予約制になっておりますので、相談の際にはお問い合わせください。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため

①相談前の健康チェック(37℃以上の方は相談をお断りさせていただく場合があります)

②マスク着用をお願いしています。

お問い合わせ 在宅福祉課(認知症地域支援推進員)

電話：096-214-5566

生活福祉資金貸付延長

(新型コロナウイルス特例貸付)

新型コロナウイルスの影響を受け、生活維持が困難な世帯が対象となります。令和3年6月末まで延長されました。

貸付の種類

- ・緊急小口資金：新型コロナウイルスの影響で一時的、緊急的に生活資金が不足する場合の貸付です。
貸付上限額 20万円
- ・総合支援資金：新型コロナウイルスの影響で離職し、求職活動を行っているが当面の生活資金が不足する場合の貸付です。
貸付上限額
・単身世帯：月額15万円
・2人以上世帯：月額20万円

上記の貸付を受けた後、生計の維持、安定が難しい場合は再貸付を受け付けています。

再貸付の対象世帯(下記の要件を満たしている世帯)

- ・令和3年3月までに上記の貸付が終了した世帯。
- ・再貸付の借入申込前に自立相談支援機関(当協議会)による支援を受けていること。

その他諸条件がありますので、詳しくはお尋ねください。

お問い合わせ：地域福祉課 電話：096-214-5566

～つながる地域・住みよいまち～

地域サロン

地域サロンでは、地域で生活している高齢者や住民が気軽に集まり、介護予防に取り組むことで、閉じこもりの防止や見守り、また仲間づくりや社会参加を目的として活動されています。

✿中砥川・下鶴 コスモス会

場所：中砥川公民館
日時：毎月第1月曜日 13時00分～



✿檳島 檳島サロン

場所：檳島公民館
日時：毎月第2木曜日 13時30分～



✿市ノ後 サロン青空

場所：木山仮設団地 東集会所
日時：毎月1日 10時00分～



✿田中 菫会

場所：田中公民館
日時：毎月第1金曜日 9時30分～



地域を支えるふくしの輪

益城つながりバトン事業

地域支え合いセンターでは、災害公営住宅にお住いの65歳以上の高齢者の方を対象に「益城つながりバトン事業」の利用案内をしています（利用は無料です）。

この事業は、緊急時（急病、事故、災害）に必要な情報をバトンの中に入れ、冷蔵庫等へ保管しておくことで、迅速かつ適切な支援活動につながるように備えるとともに、地域での見守り活動に活かし、つながりの充実を図ることを目的としています。

利用の同意を得られた方にはチラシ、緊急時情報シート、バトン、ステッカーをお渡ししています。利用を希望される方はご連絡ください。

誰もが安心して暮らせるまちづくりを支えている方々の活動をご紹介します。



写真左のバトンの中に必要な情報を記載した緊急時情報シートを入れて保管します。

Mashikimachi Shakyo

2021

5

No278
月号

発行/社会福祉法人 益城町社会福祉協議会 会長 西村 博則
〒861-2233 熊本県上益城郡益城町惣領1470
※益城町保健福祉センター（はびねす）内
TEL096-214-5566 FAX096-214-5567
ホームページ <http://www.mashiki-shakyo.or.jp/>